

議会制度検討特別委員会・議事進捗状況

平成23年9月28日（水）午後2時開会 議会棟3階第1委員会室

出席委員：全員出席

傍聴者：12名

【はじめに】

- 会議の冒頭、議長より『常任委員会の所管事務』の見直し及び『奈良市議会議員の政治倫理に関する条例』の見直しについて、当委員会の検討議題にあげるよう提案があった。

1. 6月議長選に関わる件について

- 当委員会においての真相究明。
共産党より当委員会にて6月議長選に関する賄賂申込等の真相究明を行うよう提案があったが、9月議会において議会の意思表示は決議という形で終了しているとの意見もあり、採決の結果、当委員会では取扱わないことと決定した。
これに伴い、検討議題チェック表からも削除することとした。
- 議長より提案のあった、『奈良市議会議員の政治倫理に関する条例』の見直しを議題にあげることにについて合意形成した。
各会派・無所属にて持ち帰ることによって、次回の委員会までに現在の条例の問題点を整理・検討することとした。

2. 各会派・無所属からの検討項目提案の公開について

- 各会派・無所属からの検討項目提案分をホームページに公開したことを報告した。
- 9月21日本会議にて全議員に配布した当委員会の中間報告も間もなく公開することを報告した。

3. 「意見書の取り扱い」について

- 「意見書の取り扱い」については、議会運営委員会等、公開の場にて協議することで合意形成した。
- 取り扱いの取り決め方法（全会一致・特別多数決・単純多数決・無所属の扱い）や取り扱いを担当する委員会については各会派・無所属にて持ち帰り検討することとした。

4. 「本会議生中継映像のインターネット配信」について

5. 「委員会生中継映像のインターネット配信」及び「オンデマンド配信」について

- 議会事務局よりインターネット中継及びオンデマンド費用の見積について説明した。
- 1会派のみ、持ち帰り再検討することを主張したため合意形成できなかった。
- 次回の委員会にて合意形成できれば予算要求へと進めることとした。

6. 「傍聴の開放」について

- 常任委員会の傍聴については、大会議室にて行い、直接傍聴を可能とすることに合意形成した。
- 予算・決算等の答弁理事者が多い委員会については、会議レイアウトも含め、各会派・無所属にて持ち帰り再検討することとした。
- 「奈良市議会委員会条例」第19条に規定する、「委員長の許可」を削除すること、及び

「奈良市議会傍聴規則」において答弁理事者の多い会議における傍聴者の人数制限や抽選等に関して規定を設けること等については各会派・無所属にて持ち帰り検討することとした。

- 次回の常任委員会は大会議室で行い、現行委員会条例（傍聴には委員長の許可が必要）において開催することとした。

7. 「議案の委員会付託」について

- 副委員長より、9月議会の決算特別委員会に付託された議案を除く全上程案を常任委員会へ付託した場のシミュレーション資料の説明、「奈良市議会会議規則」第37条では会議に付する事件は付託することとなっていること、及び会議に諮って省略できることを説明。さらに国会法における委員会中心主義とよばれる付託に関する条項及び運営について説明。
- 中核市の中で予算・決算以外を付託していない自治体、および会期内で常任委員会を開催していない自治体は41市中、奈良市のみであるというジャーナリストのレポートを副委員長より紹介。さらに、補正予算に関して議案分割して常任委員会にて審査している事例を紹介した。これに対し、公明党より分割審査事例の資料要求があり、次回に提出することとした。
- 各会派・無所属にて持ち帰り再検討することとした。

8. 委員会のホームページ広報

- 常任委員会の「日程」「各委員の質問予定日（時間）」について、委員会の2日前までにホームページに掲載することに合意形成した。但し、委員の質問時間割に表記が無くとも表記無き議員が質問できることを担保した。
- 常任委員会の「報告案件内容」及び提出された「資料掲載」についても委員会終了後すみやかに掲載することに合意形成した。但し、資料が膨大なものについては担当部局がホームページに掲載しているものはリンク表示で、掲載の無いものについては当該委員長の判断に委ねることとした。

9. 「議会ホームページの充実」について

- 公明党より栗山町議会ホームページの事例が紹介された。
- 各会派・無所属にて持ち帰り再検討することとした。
- 議会だより編集委員会の名称・所掌変更についても各会派・無所属にて持ち帰り再検討することとした。

10. 役員改選について

- 民主党奈良市議会および横井議員（無所属）より役員改選に関する改革案が文書で提出された。
- 各会派・無所属にて持ち帰り再検討することとした。

11. 「議会基本条例」について

- 正副委員長より勉強会開催の提案を行い、日程等を決定した。
講師：法政大学・廣瀬克哉教授
日程：11月28日（月）午後2時より2時間程度
対象：全議員の希望者

経費：出席議員により頭割りし、政務調査費より拠出する。

- 「議会改革白書」から抜粋した資料、及び中核市３市（久留米市・長野市・豊田市）の議会基本条例を配布し、これを参考に各会派・無所属にて持ち帰り検討することとした。

12. 検討課題の追加

- 冒頭、議長より提案を受けた２件を検討課題に追加することとし、合意形成した。
 - ①『常任委員会の所管事務』の見直し。委員より議長案の提出要請があった。
 - ②『奈良市議会議員の政治倫理に関する条例』の見直し
- 各会派・無所属からの優先順位「１」が２会派以上で×の無いものについて、各提案会派より説明を受けた後、これらに該当する４件を追加することに合意形成した。
 - ①本会議の定時開会
 - ②委員会における公聴会・参考人の積極的活用
 - ③幹事長会の申し合わせ事項の改善
 - ④議会運営委員会の申し合わせ事項の改善

13. その他

- 市民団体等から当委員会についての出席説明を求められた場合の対応について。
市民団体等から当委員会に対し進捗状況等についての出席説明を求められた場合、出席する委員が当委員会委員長に事前報告し、委員長は議長の許可を得ることにより、当委員会の決定を受けずに出席し説明することを可能とすることで合意形成した。
- 当委員会の進捗状況確認
決定事項を網掛けした『各会派からの意見まとめ』、及び会派・無所属「検討議題（案）」「持ち帰り検討項目」チェック表により、本日の会議における決定、持ち帰り事項等の確認を行った。
- 各項目に対する提案内容は、次回より極力文書にて提出するよう委員長より要請した。
- 当委員会記録の「あら原稿」について、委員に限り、これを事前に閲覧することができることを決定した。
- 次回の委員会は平成２３年１０月１７日午後２時より開催することに決定した。

◆配付資料

- ①議会制度検討特別委員会・議事進行レジュメ
- ②「奈良市議会議員の政治倫理に関する条例」
（レジュメ「１」関連）
- ③議会運営委員会調査資料（他市の意見書協議状況）
（レジュメ「３」関連）
- ④「本会議生中継映像のインターネット配信」「委員会生中継映像のインターネット配信」及び「オンデマンド配信」についての費用見積一覧
（レジュメ「４」「５」関連）
- ⑤「奈良市議会傍聴規則」及び「奈良市議会委員会条例」
（レジュメ「６」関連）
- ⑥９月定例会の決算特別委員会に付託された議案を除く全上程案を常任委員会へ付託した場合のシミュレーション資料

- (レジュメ「7」関連)
- ⑦1. 6月議長選に関わる件について(民主党奈良市議会提出)
(レジュメ「10」関連)
- ⑧奈良市議会議長・副議長選挙の改革案について(横井議員提出)
(レジュメ「10」関連)
- ⑨議会基本条例条文比較一覧表(「議会改革白書2009」より抜粋)
※著作権の関係で執筆者の許可を得て委員のみへのコピー配付
(レジュメ「11」関連)
- ⑩中核市3市(久留米市・長野市・豊田市)の議会基本条例
(レジュメ「11」関連)
- ⑪会派・無所属「検討議題(案)」「持ち帰り検討項目」チェック表
(レジュメ「12」関連)
- ⑫各会派からの意見まとめ(決定事項を網かけし、新たなものを追加した最新版)
(レジュメ「12」関連)
- ⑬幹事長会申し合わせ
(レジュメ「12」関連)
- ⑭議会運営等に関する申し合わせ
(レジュメ「12」関連)

以上